



世界で活躍する人材の育成

～東工大が特に力を入れている取組の概要と特色～

◎文部科学省「大学の世界展開力強化事業」平成23年度採択

世界展開力事業：米国等との協働教育の創成(学部・大学院)

- ・ 入学から修了・就職まで一貫して国際人教育を行うグローバル理工系リーダー養成システムを構築する。

学部生・・・研究体験型海外教育プログラム(サマープログラム)

大学院・・・共同指導型交換留学プログラム(※テラーメイドの研究指導)

※海外の連携大学の教員が共同し、研究を核とした個々の学生の個性に応じてよる教育指導を行う

◎文部科学省「グローバル人材育成推進事業」平成24年度(9月)採択

グローバル人材育成事業(学部)

- ・ グローバル理工人として科学技術の発展に貢献できる人材の育成
- ・ 学部生を120人(約10%)海外に派遣
- ・ 科目ナンバリングとポートフォリオの試験導入

○文部科学省「博士課程リーディング大学院プログラム」平成23、24年度 4件採択

グローバルリーダー教育院(博士一貫)ほか3件

- ・ 産・官・学にわたりグローバルで活躍するリーダーを養成
- ・ 選抜制による博士課程での道場教育



世界展開力事業

- 学生交流のための海外大学間ネットワーク -



欧州 (IDEA League)

インペリアルカレッジ
デルフト工科大学
スイス連邦工科大学
チューリヒ校
アーヘン工科大学
パリテック

アジア (ASPIRE League)

清華大学
韓国科学技術院

Tokyo Tech

香港科学技術大学
南洋理工大学

米国 (9大学)

カリフォルニア工科大学
マサチューセッツ工科大学
スタンフォード大学
カリフォルニア大学バークレー校
ブラウン大学
ジョージア工科大学
ワシントン大学
ウィスコンシン大学マディソン校
ミネソタ大学

大学間協定校 部局間協定校 構想に賛同するパートナー校



世界展開力事業 学生交流の実績(H24年度)

2012年10月5日現在

	大学名	枠	平成24年度(2012)				
			受入		派遣		
			申請	採択	申請	採択	
タイプA	中国	清華大学	各5	9	7	5	5
	韓国	KAIST	各5	10	8	6	5
	タイプA 合計	2大学	10	19	15	11	10
タイプB	アメリカ	カリフォルニア工科大学	各1			1	1
		マサチューセッツ工科大学	各1	1	1	1	1
		ジョージア工科大学	各1			1	
		カリフォルニア大学バークレー校	各1	1	1	1	1
		ワシントン大学	各1	3	3	2	1
		ウィスコンシン大学マディソン校	各1	1	1		
		ミネソタ大学ツインシティ校	各1	2	2		
		スタンフォード大学	各1				
		ブラウン大学	各1	1	1		
	IDEA LEAGUE	インペリアル・カレッジ・ロンドン	各1	1	1	2	1
		デルフト工科大学	各1	3	1		
		スイス連邦工科大学チューリヒ校	各1	1	1	5	2
		アーヘン工科大学	各1	2	1	1	1
		パリテック	各1	5	2	3	2
	ASPIRE LEAGUE	南洋理工大學	各1	2	1	1	1
		香港科技大学	各1	3	1		
タイプB 合計	16大学	16	26	17	18	11	
	合計		27	45	32	29	21



グローバル人材育成事業(平成24年度～)

グローバル理工人育成コース概要

○本コースの所属学生は、学科の標準課程を履修することに加えて、次の四つのプログラムで構成するコース科目を履修する。

(1) 国際意識醸成プログラム

学科所属前の一年次類別教育の内容の充実・向上を図るとともに、全学共通科目を設置し、多様な講師陣による講義や体験型のプログラムを通して国際的なキャリアへの関心を高める。

(2) 英語力・コミュニケーション力強化プログラム

コース修了生の到達目標をTOEICで750点とし、習熟度別クラス編成による集中講義、アカデミックプレゼンテーション科目や留学対策科目の強化、e-learning、ライティング／スピーキングラボ

(3) 科学技術を用いた国際協力実践プログラム

外国人招聘教員による実践的PBL講義、留学生との協働型PBL講義、海外フィールドワークなど

(4) 実践型海外派遣プログラム

短期派遣科目(3ヶ月未満)あるいは長期派遣科目(3ヶ月以上)を選択履修

○教育の質保証の施策

- ・ 科目ナンバリングとポートフォリオのパイロット導入
- ・ GPAによる修学指導(留学コンシェルジュによる面談)

グローバル人材育成事業

国境を越えて活躍するグローバル理工人の育成

